

【公報種別】特許法第17条の2の規定による補正の掲載

【部門区分】第2部門第1区分

【発行日】令和4年12月22日(2022.12.22)

【国際公開番号】WO2021/210271

【出願番号】特願2022-515230(P2022-515230)

【国際特許分類】

B 0 1 D 53/62(2006.01)

B 0 1 D 53/78(2006.01)

B 0 1 D 53/14(2006.01)

C 0 1 B 32/50(2017.01)

10

【F I】

B 0 1 D 53/62 Z A B

B 0 1 D 53/78

B 0 1 D 53/14 2 0 0

C 0 1 B 32/50

【手続補正書】

【提出日】令和4年10月7日(2022.10.7)

【手続補正1】

20

【補正対象書類名】特許請求の範囲

【補正対象項目名】全文

【補正方法】変更

【補正の内容】

【特許請求の範囲】

【請求項1】

排ガス冷却水を排ガスに接触させて前記排ガスを冷却する排ガス冷却部と、
 前記排ガスを冷却した前記排ガス冷却水と、前記排ガスを冷却することで発生した凝縮水と、を前記排ガス冷却部から抜き出して前記排ガス冷却部へ戻す循環流路と、
 前記排ガス冷却部で冷却された前記排ガスと吸収液とを接触させて前記排ガスに含まれる二酸化炭素を前記吸収液に吸収させる二酸化炭素吸収部と、前記二酸化炭素吸収部で二酸化炭素を吸収された前記排ガスと排ガス洗浄水とを接触させて前記排ガスを水洗する排ガス水洗部と、を有する吸収部と、
 前記吸収部で二酸化炭素を吸収した前記吸収液から二酸化炭素を取り除く再生部と、
 前記排ガス冷却部及び前記循環流路を循環する循環水を、前記排ガス洗浄水として前記排ガス水洗部へ導く系内の水分量を供給する供給流路と、
 前記排ガス冷却部及び前記循環流路を循環する前記循環水を系外へ排出する排出流路と、を備えた二酸化炭素回収装置。

30

【請求項2】

流通する流体を冷却するための冷却媒体を冷却する冷却塔を備え、
 前記排出流路は、前記循環流路から排出された前記循環水を、前記冷却媒体を冷却する冷却水として前記冷却塔へ供給する請求項1に記載の二酸化炭素回収装置。

40

【請求項3】

前記供給流路には、前記供給流路を流通する前記循環水中の不純物を捕集する捕集部が設けられている請求項1に記載の二酸化炭素回収装置。

【請求項4】

前記再生部から排出された二酸化炭素を洗浄水で水洗する二酸化炭素水洗部と、
 前記供給流路を流通する前記循環水を、前記洗浄水として前記二酸化炭素水洗部へ供給する洗浄水流路と、を備える請求項1に記載の二酸化炭素回収装置。

【請求項5】

50

前記吸収液の不純物を除去するリクレーマと、
 前記供給流路を流通する前記循環水を、前記リクレーマへ供給するリクレーマ流路と、
 を備える請求項 1 に記載の二酸化炭素回収装置。

【請求項 6】

前記排ガス水洗部は、前記供給流路から供給された前記循環水のみによって、前記排ガスを水洗し、

前記排ガス水洗部には、前記排ガス洗淨水を循環させる装置を備えていない請求項 1 に記載の二酸化炭素回収装置。

【請求項 7】

前記排ガス冷却部及び前記吸収部を収容する外殻を備え、

前記吸収部は、前記排ガス冷却部の上方に設けられている請求項 1 に記載の二酸化炭素回収装置。

10

20

30

40

50

【手続補正 2】

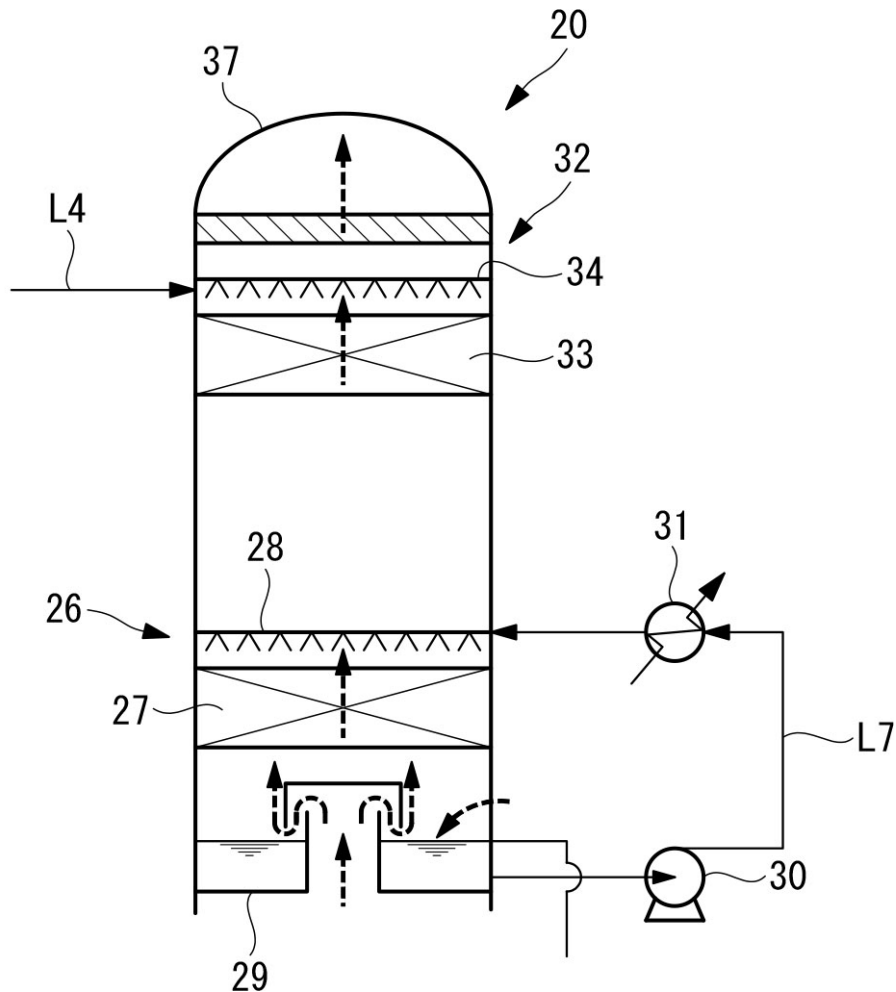
【補正対象書類名】図面

【補正対象項目名】図 3

【補正方法】変更

【補正の内容】

【図 3】



【手続補正 3】

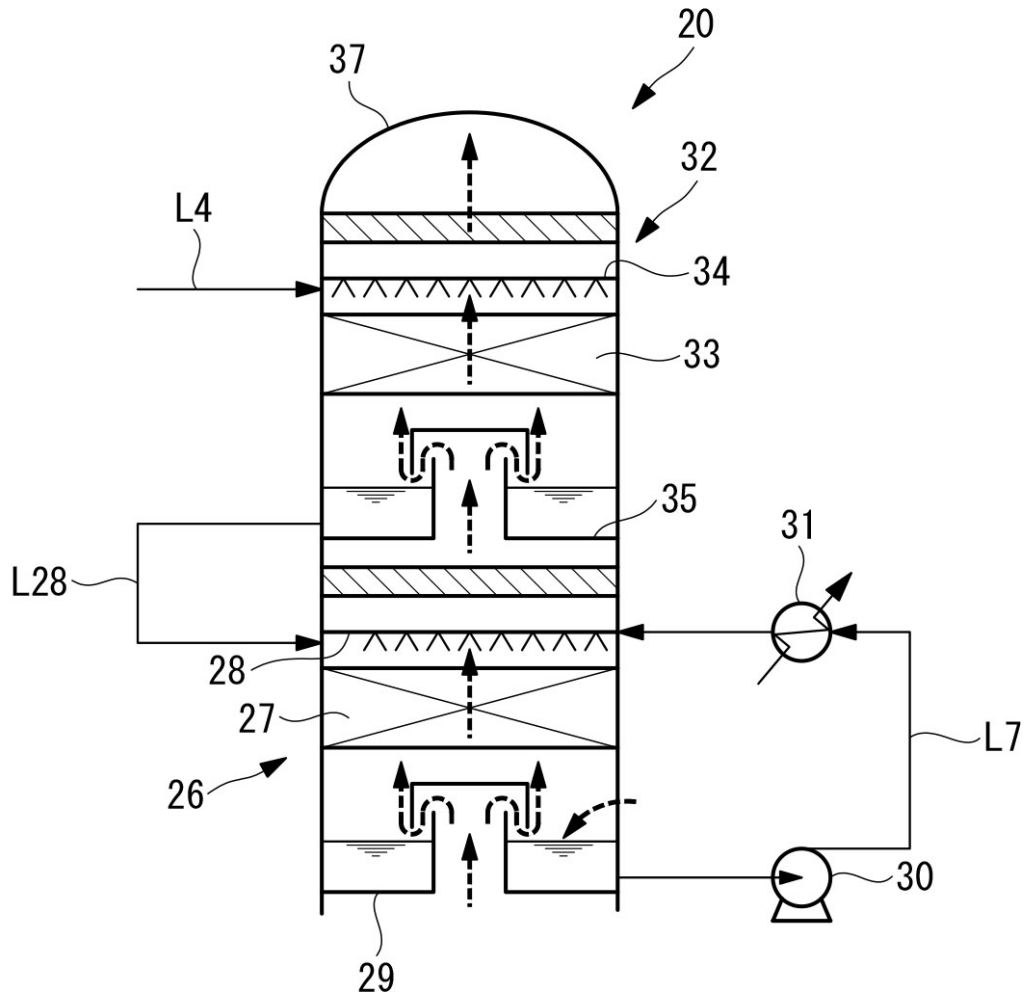
【補正対象書類名】図面

【補正対象項目名】図 4

【補正方法】変更

【補正の内容】

【 図 4 】



10

20

30

40

50